

農地・水・環境保全向上対策 協議会だより

第5号(平成20年2月)

編集・発行: 山口県農地・水・環境保全向上対策協議会

あいさつ

山口県農業会議 事務局長 来島 喜代槌



本対策に取り組まれている県下各地の活動組織におかれましては、それぞれの地域の活性化や環境保全等に成果を挙げられていることと存じます。

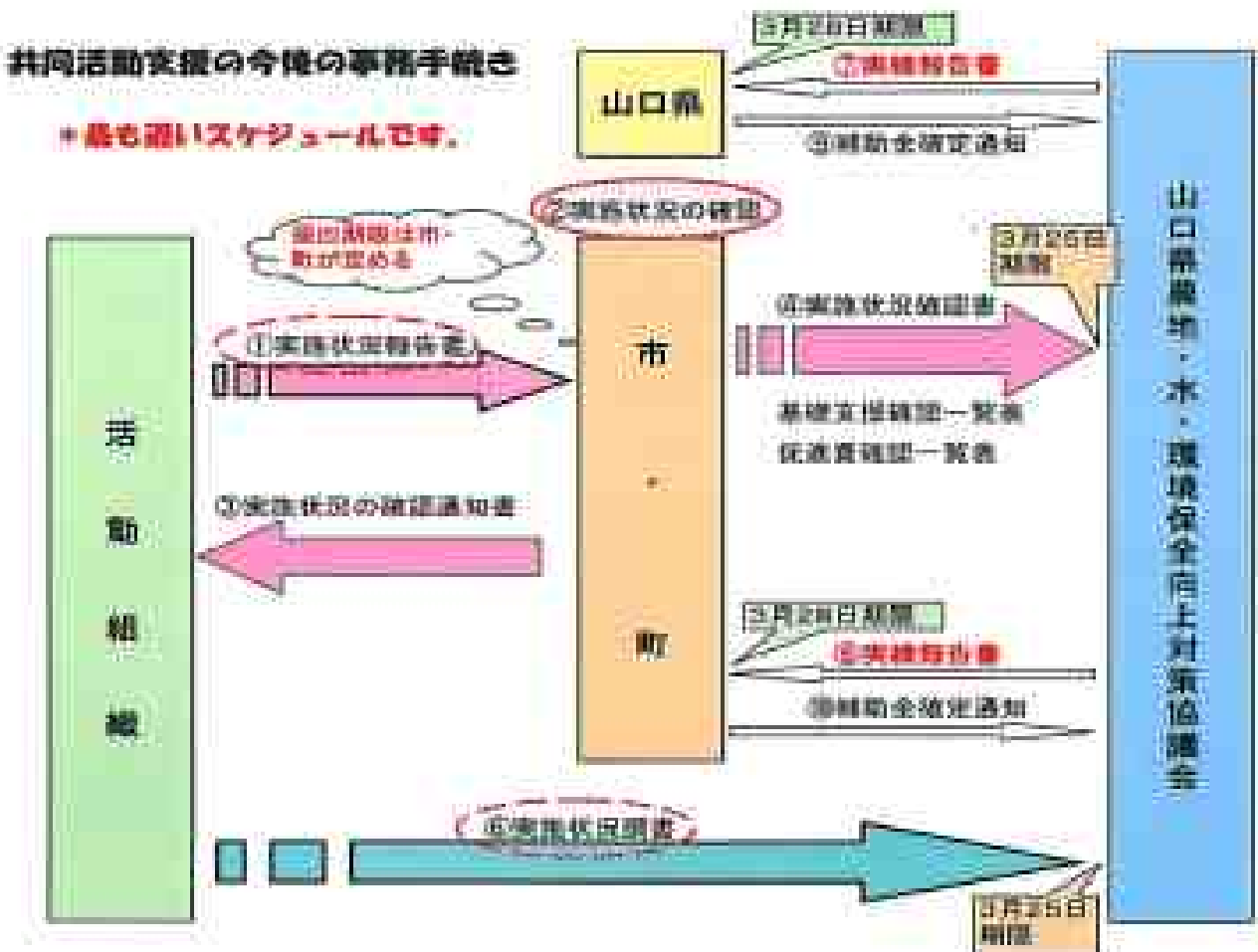
さて、農業委員会系統組織では「農地と担い手を守り活かす運動」を通じて、優良農地の確保と有効利用、担い手の確保・育成等を推進しております。

とりわけ、遊休農地の発生防止と解消対策につきましては、地域活性化の一環として農業委員を中心とした農地パトロールに取り組み、その実態把握と活用に向けた検討を行なっております。

限りある経営・生産資源であり、貴重な地域資源でもある農地を次世代に引き継いでいくために、活動組織の皆様方のご協力をお願いします。

～協議会からのお知らせ～

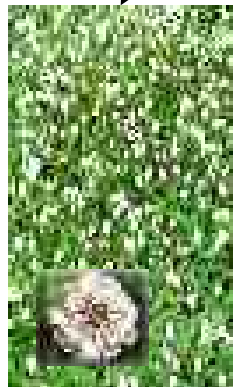
活動のまとめをする時期になりました。日報、写真を整理し、①実施状況報告書を市・町へ報告する。出納簿を決済し⑥実施状況調書を県協議会に提出することとなります。流れをまとめてみました。



みどりの郷吉見

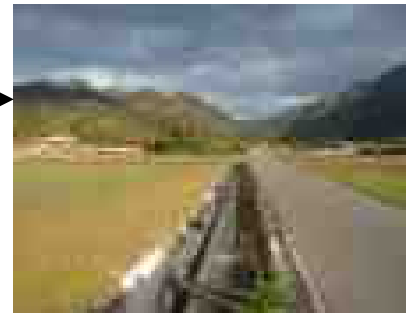
みどりの郷吉見では、農地・水向上活動(きめ細やかな雑草対策)として、ヒメイワダレソウを農用地の畦畔、開水路法面、農道の路肩に植え付けをしています。

植え付け作業



ヒメイワダレソウ(姫岩垂草)は、除草作業軽減工法として使われ始めており、芝生に変わるグランドカバーとして注目されています。クマヅラ科の多年生植物で、草丈 5~10 cm 程度、6 月~9 月にかけて白い小花が咲きます。雑草対策に優れており、土中深くまで高密度で根群が発達するので法面保護効果も極めて高い植物です。また、暑さ寒さに強く、乾燥にも耐え、痩せ地や石組みの間などに這わせてもよく育ちます。肥料もあまり必要とせず、実がつかない為、害虫が寄りません。ポイントは、水と光が大好きな植物なので、活着までの1週間は1日1回水をやります。開花時期には白い可憐な花がカーペット状に咲き、美しい景観が広がることでしょう。

排水路法面に繁茂した状態



共同作業の様子

ですが、この対策への取組みを契機として、川土手の道路沿いに花壇を設置し、年 2 回共同で植栽を行い景観の向上に取り組んでいます。また、施設の維持管理も共同で実施するよう計画しました。

大祖地域の自然と環境を守る会

柳井市新庄

大祖(おおぞ)地域には、4つの自治会「上大祖、下大祖南、下大祖中、下大祖北」があり、農家は 40 戸、非農家は 130 戸の混在地域で、これまで地域全体での行事や交流等は殆ど行われていませんでした。



花壇設置作業の様子

編集・発行：〒753-0079 山口市糸米二丁目 13-35
山口県農地・水・環境保全向上対策協議会
(tel 083-933-0755 fax 083-933-0756)

岩国支部 tel 0827-85-5041	美祢支部 tel 0837-53-0430
田布施支部 tel 0820-23-1695	下関支部 tel 0837-67-1480
周南支部 tel 0820-49-1871	長門支部 tel 0837-23-3850
山口支部 tel 083-933-0755	萩支部 tel 0838-25-7281

〈編集後記〉

寒い日が続きますがいかがお過ごしですか？年度末の事務報告作業も忙しくなってきましたが大切なまとめの作業です。もうひとふんばり頑張りましょう。